

第45回 秋田県小学校水泳競技大会

代表者資料

※当日の会議はありません。資料をよく読んで不明な点は当日お問い合わせください。

I 競技上の注意

1. 本大会は、平成29年度(公財)日本水泳連盟競技規則に基づいて行う。
2. スタートの号令は「テイクユアマーク」で行います。

水着について

日本水泳連盟の承認水着を原則と致しますが、本大会は学校体育の延長ということもあり、承認水着以外での参加を認めます。但し、下記の水着の場合は失格となります。

1. ラバー製
2. 2枚重ね
3. 膝より下の長い場合

3. 全レースタイムレース決勝とする。(全レース8レーンで行う)
4. 競技進行は、原則として予定時刻より20分以上は繰り上げないが、繰り上げる場合は、予め通告する。
5. 通告・記録の発表は次のとおりとする。
 - (1) 選手紹介を致します。
 - (2) 新記録及び失格者が出了た場合、通告する。
6. スタートについて
 - (1) スタートは1回で行う。(上記競技規則より)
 - (2) 背泳ぎのスタート前の入水は、必ず足から入ること。
 - (3) スタート台上の姿勢(自由形・バタフライ・平泳ぎ・個人メドレー)について、腕の状態、足の位置にいかなる制限もないが、スターターの「テイクユアマーク」の号令がかかったら、選手はスタート台の前端に少なくとも一方の足を掛け、速やかにスタートの姿勢をとらなければならない。
 - (4) 自由形・バタフライ・背泳ぎのスタート及び折り返しにおいて、15m地点までに頭が水面上に浮上しなければならない。(潜水距離制限)
 - (5) 背泳ぎのスタート時に水面から足は出ても良い。
 - (6) バックストロークレッジは使用しません。
7. ゴールタッチについて
 - (1) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にすること。
 - (2) ゴール後は速やかに水から上がること。その際、となりのタッチ板に触れないように注意する。
8. 招集について
 - (1) レースに出る選手本人が出場予定時刻の20分前までに受付・点呼を完了し、指定された席で待機する。
 - (2) 招集所にて最終点呼を行った者は、ダイビングプールでのウォーミングアップを禁止する。

- (3) 招集所では、商標規定に違反する商標入り水着、携行品等のチェックを厳正に行い、違反者を入場させることの無いようにする。各学校で事前に選手のチェックを行い違反のないように留意すること。

9. その他

- (1) アリーナはプールサイド全域とし、アリーナ内での応援やコーチを禁止する。但し、競技役員・帯同競技役員は除く。
- (2) 応援は、競技運営に支障のないように注意すること。(審判長の笛が鳴ったら出発の合図が終わるまで応援を禁止する。)
- (3) やむを得ずテーピング等をする場合は審判長の許可を得ること。
- (4) 一時的に競技能力の上昇を図る目的で、薬物や嗜好品を用いないこと。
- (5) 自レーンでの水つけは禁止する。メインプール脇に水の入った容器を用意する。
- (6) サブプール(25m)は使用禁止です。
- (7) パドルの使用は禁止する。
- (8) フリーリレー及びメドレーリレーのオーダー用紙(受付時に配布)は、1階放送室に提出すること。(メドレーリレーのオーダーについては、8時45分までに提出すること。フリーリレーのオーダーについては、No.18終了後までに提出すること。)

II 会場使用上の注意

1. プールの練習開放時間

メインプール 7:30~8:30及び昼休み

ダイビングプール 7:30~競技終了まで(開会式時は使用禁止)

2. 選手・保護者等の入場について

選手の控え場所・保護者の観覧場所については、主催者側で参加人数に応じて地区ごとに決めさせていただきますので、ご了承ください。

- (1) 各学校代表者(1~2名は1階横より入場し階段前で待機)選手・保護者等は1階より入場を行う。尚、入場順は代表者が入り、その後選手と保護者等が入場しますが、指定場所は各地区ごとに譲り合いながらご使用ください。
- (2) プールサイドは、土足厳禁とする。

3. 選手控え場所について

- (1) 選手・保護者等の控え場所は2階スタンドとし、各地区ごとに指定されておりスタンド後方のスペースも開放する。2階ホールも開放しますが、サブプールの観覧席は使用禁止とします。
- (2) 室内に冷房を入れるので、通路の窓・出入り口は閉めたままにすること。

4. 記録速報について

- (1) 速報板は2階ホールに設置する。

5. 写真撮影について

- (1) 撮影は自由としますが、不審者らしき人物を見かけたら、大会本部へ連絡をお願いします。
- (2) アリーナ内の照度は、フラッシュを焚かずに撮影が可能な明るさであるので、特にスタート時のフラッシュは厳禁とする。

6. 荷物、所持品の管理について（選手への徹底をお願いします。）
- (1) ロッカー室は指定された場所（入口に掲示）をご使用ください。
尚、指定された場所以外においてあった場合は直ちに撤去します。
 - (2) 所持品・貴重品の管理は、各学校の責任で行う。
7. 弁当・ゴミの処理等について
- (1) 控え所のゴミは、ごみ袋に入れて、各学校で持ち帰ること。特に、控え所には、ゴミを残さないことや会場内のゴミ箱に捨てないようにご協力ください。
 - (2) ごみ袋は各学校ごと準備して持参してください。
8. その他
- (1) 激励旗の設置はスタンド前面のみとする。（ガムテープ等の使用は禁止とする。）
 - (2) 館内は禁煙となっています。所定の場所をお願いします。
 - (3) 大会期間中の会場内でのケガ等については、主催者側で応急処置は行うが、それ以外は一切各学校の責任者が処置をしてください。尚、保険の対象となるような事故が生じた際は、速やかに大会本部に届け出てください。

Ⅲ 開会式・閉会式・表彰

1. 開会式

- (1) 集合場所 スタンドにて着席
- (2) 整列時刻 8時55分
- (3) 服 装 学校のユニフォームで整列すること。

2. 閉会式

- (1) 集合場所 開会式同様
- (2) 整列時刻 競技終了後放送でお知らせする。
- (3) 服 装 学校のユニフォームで整列すること。

3. 表彰について

- (1) 表彰方法
 - ①各種目ごと、決勝タイムが分かり次第、男女一緒に行う。
 - ②1位から3位までの選手に賞状とメダル、4位から8位までの選手に賞状を授与し、3位まで表彰する。
 - ③服装は、水着か学校のユニフォームとする。
- (2) 集合及び行進
 - ①1位から3位までの選手は、係員の指示に従って、入賞者控え場所に待機すること。
 - ②開式通告後、係員の誘導で表彰台まで行進する。